



2020年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年3月11日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(651)6093
 四半期報告書提出予定日 2020年3月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期第3四半期の連結業績(2019年5月1日～2020年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第3四半期	3,864	△11.1	△170	—	△431	—	△295	—
2019年4月期第3四半期	4,349	9.6	△25	—	△56	—	745	—

(注) 包括利益 2020年4月期第3四半期 △71百万円(—%) 2019年4月期第3四半期 2,366百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第3四半期	△24.58	—
2019年4月期第3四半期	60.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年4月期第3四半期	12,206	8,681	71.1
2019年4月期	12,749	8,964	70.3

(参考) 自己資本 2020年4月期第3四半期 8,681百万円 2019年4月期 8,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年4月期	—	0.00	—	—	—
2020年4月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年4月期の連結業績予想(2019年5月1日～2020年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,216	△13.6	△39	—	△169	—	95	△89.7	7.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年4月期3Q	12,337,700株	2019年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	2020年4月期3Q	249,563株	2019年4月期	142,713株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年4月期3Q	12,029,010株	2019年4月期3Q	12,337,388株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、自動車関連の落ち込みなどから設備投資の減速懸念や消費税増税による個人消費の落ち込みなど景気後退感が強まりました。また、海外においては、通商問題をめぐる動向、中東地域を巡る情勢、中国経済の先行き、新型コロナウイルスの発生や広がり等のリスクの影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループが属する情報通信機器、精密電子機器業界におきましては、熾烈な競争状態や為替相場の不安定性等の要因により、その業績に確固たる見通しは持ち得ない状態にありますが、当社といたしましては、電気自動車、医療機器、各種ロボット業界への受注拡大に注力しております。当社は、新規開発の試作品製造や製品の量産製造及び受託開発を推進しており、自社一括一貫体制による、プロダクトデザイン、機構設計、金型製造、成形、加工にわたる製造工程と、「匠の技」と先端設備の融合による技術力をベースに事業活動を展開しております。取引先の要求を満たしうる技術水準、品質、納期に対し、より一層の対応力を涵養することにより、メーカーからの信頼性を確保し、競合他社との差別化を徹底する事業戦略を遂行しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、当社の主要顧客である携帯電話・スマートフォン、デジタルカメラ、事務機メーカーなどの研究開発及び生産の状況は非常に厳しい状況であり、前期堅調であった時計、自動車部品も弱含みとなり、新規開発試作品製造、金型製造は当四半期に於いては大きな減少となりました。量産品製造の受注に於いては、時計部品・半導体製造装置部品等の一部試作品受注が量産品に移行となり、これらを継続的に受注しており堅調に推移しました。一方、ロボット・装置関連製品については、当社グループの独自製品であるマッスルスーツ、ドローン、配膳ロボット等をはじめとした介護・医療分野及びサポート・サービスロボット分野における技術の研鑽に積極的に取り組み新製品を市場へ投入するとともに、同分野を中心としたスタートアップ企業への包括事業連携を掲げて開始した「WORLD ROBOTEC」の取り組みを核として、受託開発や受託製造を拡大してまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,864百万円(前年同四半期比11.1%減)となり、利益面につきましては、売上総利益は646百万円(同34.4%減)、営業損失は170百万円(前年同四半期は営業損失25百万円)となりました。以下、受取配当金、スクラップ売却収入等の営業外収益81百万円(同23.0%減)を加算し、持分法による投資損失及び支払利息等の営業外費用342百万円(同151.2%増)を減じた結果として、経常損失は431百万円(前年同四半期は経常損失56百万円)となりました。さらに、特別利益として持分変動利益、補助金収入等157百万円を計上し、特別損失として投資有価証券評価損、固定資産圧縮損等27百万円を計上しました。

これに税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は295百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益745百万円)となりました。

なお、当社グループは「金属製品加工事業」の単一セグメントのためセグメント別の記載を省略しております。

参考：製品別売上高

(単位：百万円、%)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2019年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2020年1月31日)	増減率
試作・金型製品	2,410	1,947	△19.2%
量産製品	1,580	1,505	△4.7%
ロボット・装置等	349	387	11.0%
その他・ガンマカメラ等	8	24	170.8%
合計	4,349	3,864	△11.1%

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する事項

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、12,206百万円となり、前連結会計年度末比542百万円の減少(前連結会計年度末比4.3%減)となりました。うち、流動資産は、4,788百万円となり、前連結会計年度末比1,439百万円の減少(同23.1%減)となりました。これは、現金及び預金が1,172百万円減少(同31.9%減)及び受取手形及び売掛金が391百万円減少(同30.9%減)したことが主因となっております。固定資産は、7,418百万円となり、前連結会計年度末比896百万円の増加(同13.8%増)となりました。

負債合計は、3,525百万円となり、前連結会計年度末比259百万円の減少(前連結会計年度末比6.8%減)となりました。うち、流動負債は、1,900百万円となり、前連結会計年度末比436百万円の減少(同18.7%減)となりました。これは、支払手形及び買掛金が100百万円減少(同14.9%減)及び未払法人税等が509百万円減少(同93.8%減)し、短期借入金が151百万円増加(同23.6%増)したことが主因となっております。固定負債は、1,625百万円となり、前連結会計年度末比177百万円の増加(同12.3%増)となりました。

純資産は、8,681百万円となり、前連結会計年度末比283百万円の減少(同3.2%減)となりました。これは、その他有価証券評価差額金が240百万円増加(同13.0%増)、利益剰余金が425百万円減少(同8.8%減)したことが主因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年4月期の通期業績予想は、2020年2月27日に公表いたしました数値に変更はありません。

なお、当社グループの業績は、事業環境の変化等、現在および将来において様々なリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,670,143	2,498,093
受取手形及び売掛金	1,266,454	875,141
電子記録債権	524,449	384,563
商品及び製品	88,733	119,448
仕掛品	219,081	282,908
原材料及び貯蔵品	177,765	160,719
その他	309,673	487,266
貸倒引当金	△28,776	△20,005
流動資産合計	6,227,525	4,788,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,712,995	2,717,654
減価償却累計額	△1,381,430	△1,414,512
減損損失累計額	△477,736	△477,736
建物及び構築物(純額)	853,828	825,405
機械装置及び運搬具	2,995,315	3,256,345
減価償却累計額	△2,489,287	△2,559,988
減損損失累計額	△210,469	△210,469
機械装置及び運搬具(純額)	295,557	485,887
工具、器具及び備品	595,315	637,889
減価償却累計額	△539,767	△559,314
減損損失累計額	△16,443	△16,404
工具、器具及び備品(純額)	39,104	62,170
土地	590,872	587,540
建設仮勘定	127,666	19,510
有形固定資産合計	1,907,029	1,980,513
無形固定資産		
ソフトウェア	4,529	76,614
その他	20,484	3,193
無形固定資産合計	25,014	79,807
投資その他の資産		
投資有価証券	4,459,790	5,084,616
長期貸付金	6,000	5,600
繰延税金資産	5,123	4,681
その他	125,193	269,192
貸倒引当金	△6,458	△6,018
投資その他の資産合計	4,589,649	5,358,072
固定資産合計	6,521,693	7,418,393
繰延資産	286	187
資産合計	12,749,505	12,206,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	675,730	574,901
短期借入金	640,000	791,030
1年内返済予定の長期借入金	68,588	53,312
未払金	89,716	79,426
未払費用	136,423	101,850
未払法人税等	543,119	33,838
賞与引当金	103,466	51,729
預り金	22,827	47,793
その他	57,382	166,421
流動負債合計	2,337,255	1,900,304
固定負債		
長期借入金	75,790	38,306
役員退職慰労引当金	363,064	373,026
退職給付に係る負債	24,311	22,181
資産除去債務	3,802	9,032
繰延税金負債	739,330	832,464
その他	241,312	350,357
固定負債合計	1,447,611	1,625,369
負債合計	3,784,867	3,525,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,189,947	1,193,947
利益剰余金	4,827,051	4,401,273
自己株式	△113,332	△198,897
株主資本合計	7,207,510	6,700,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,847,991	2,088,413
為替換算調整勘定	△91,540	△108,127
退職給付に係る調整累計額	676	592
その他の包括利益累計額合計	1,757,127	1,980,878
純資産合計	8,964,637	8,681,045
負債純資産合計	12,749,505	12,206,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2019年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2020年1月31日)
売上高	4,349,237	3,864,984
売上原価	3,363,798	3,218,613
売上総利益	985,439	646,370
販売費及び一般管理費	1,011,412	816,868
営業損失(△)	△25,973	△170,497
営業外収益		
受取利息	1,117	1,313
受取配当金	38,186	45,472
助成金収入	1,000	4,183
スクラップ売却収入	22,716	18,528
受取補償金	26,950	-
その他	15,856	12,005
営業外収益合計	105,827	81,504
営業外費用		
支払利息	7,023	8,343
為替差損	12,713	6,868
持分法による投資損失	110,724	306,700
その他	5,870	20,486
営業外費用合計	136,331	342,398
経常損失(△)	△56,476	△431,391
特別利益		
投資有価証券売却益	1,119,862	2
関係会社株式売却益	5,340	-
固定資産売却益	160	-
補助金収入	-	50,000
持分変動利益	53,229	107,162
特別利益合計	1,178,592	157,165
特別損失		
投資有価証券評価損	-	15,900
固定資産除却損	687	1,062
固定資産圧縮損	-	10,080
特別損失合計	687	27,042
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,121,427	△301,268
法人税、住民税及び事業税	443,788	6,179
法人税等調整額	△10,748	△11,829
法人税等合計	433,039	△5,649
四半期純利益又は四半期純損失(△)	688,388	△295,619
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△56,979	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	745,367	△295,619

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年5月1日 至2019年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2020年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	688,388	△295,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,686,429	240,421
為替換算調整勘定	△8,355	△16,586
退職給付に係る調整額	△101	△84
その他の包括利益合計	1,677,972	223,750
四半期包括利益	2,366,360	△71,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,423,339	△71,868
非支配株主に係る四半期包括利益	△56,979	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。